

2024年度 学校評価報告書

(自己評価・学校関係者評価及び次年度方針)

2025年3月31日

同志社女子中学校・高等学校

学校評価委員会

はじめに

学校教育法及び同施行規則に基づき、本校において学校評価を実施するため、2024年11月～12月、中学1年～3年の生徒と保護者、高校1年～3年の生徒と保護者、本校教職員を対象に「学校評価アンケート」を配布し、2025年2月に結果を集約しました。同時に父母の会常務委員に学校関係者評価を実施して頂きました。この文書は本校の学校評価委員会が分析したものです。

同志社女子部は、英学校設立の翌1876年に始まり、1877年に新島襄が校長となり同志社女学校と改称。その後、本校と同志社女子大学に至っています。新島が描いたような世界に広く活躍・貢献する女性の養成を目指しています。

今回の学校評価は本校の現状及び課題を再認識する契機として位置づけ、本校が大事にしてきた教育内容が連綿として守られているかを検証する上で大いに役立つものといえます。また、そのことがステークホルダーである生徒、保護者、他の学校関係者に対する説明責任の一環として位置づけられ、教育の質の保証を確固たるものとするために、さらなる改善に役立てていきます。

1. 建学の精神

帰国した新島襄は1875年に同志社英学校を設立。学生はわずか8名でした。新島の願いは「良心を手腕に運用する人物の養成」。信念と独立心を持ち、安易に人に左右されない学生を、型にはめずに大きく育てようと考えたのです。1890年、新島は46歳でその生涯を終えましたが、一人ひとりの人格を尊重する教育方針は、今もなお貫かれています。

- (1)キリスト教主義 : 良心を手腕に運用する、キリスト教に基づいた全人教育
- (2)自由主義 : 一人ひとりが自らの個性を発揮できる環境づくり
- (3)国際主義 : 新島の精神を継承した、世界で活躍する真の国際人の養成

2. スクール・ポリシー

建学の精神を踏まえ、より具現化するために2022年4月、以下のスクール・ポリシーを制定しました。

■「グラデュエーション・ポリシー」(卒業時に身につける力)

聖書にいう「地の塩」「世の光」を実践する女性として、社会の各方面でその能力に応じて奉仕する人物の輩出を目指します。

■「カリキュラム・ポリシー」(教育方針)

- (1) 「キリスト教主義」、「自由主義」、「国際主義」を教育理念とし、智育、徳育、体育を調和的に実践する全人格教育を行います。
- (2) 一人ひとりの個性を尊重し、単に学力に優れているだけでなく、キリスト教精神に基づく良心教育で身につけた主体性のある人間として、学んだ知識を運用する力を育みます。
- (3) 規律ある学校生活を通して、自らを律して行動する力や高い倫理観、自治自立の精神や他者尊重、社会貢献の精神を涵養する教育を行います。
- (4) 6年一貫教育のメリットを活かしたカリキュラムにより、探究的な学びを実践し、確かな学力を育成する教育活動を行います。
- (5) 国際主義教育に積極的に取り組み、確かな英語力を育み、国際感覚豊かでグローバルな視点をもつ人物を育成する教育活動を展開します。
- (6) 学校行事や宗教行事、課外活動、高大連携講座やボランティア活動などを通して視野を広げ、主体性と協働意識を育み、自ら考え行動する力や実践力が身につく教育活動を行います。

■「アドミッション・ポリシー」(求める生徒像)

- (1) 本校の教育方針を理解する生徒
- (2) 基礎学力を有し、知的探求心や知的好奇心が旺盛な生徒
- (3) 主体的、積極的、協働的に行動できる生徒
- (4) 他者を尊重し、社会貢献の意識が高い生徒

3. 2024年度の学校目標

建学の精神の具現化を目指し、本校のスクール・ポリシーの実現を図るため、2024年度は以下の内容を学校目標に掲げて、教育活動に取り組みました。

- (1)キリスト教主義に基づく全人教育
- (2)国際感覚豊かなグローバルリーダーの育成
- (3)同志社精神が息づく自由闊達な女子教育
- (4)地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築

■2024年度 学校目標と具体的方策及び評価指標

評価項目	具体的方策	方策の評価指標
づくり クリ ス ト 教 育 主 義 に 基	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める。	「キリスト教主義の教育を大切にしている」の評価が70%以上。
	行事(文化祭、体育祭など)を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを尊重する風土を醸成する。	行事、生徒会活動の満足度70%以上。学校が楽しい、いじめなどの問題がないが70%以上。
	個性に応じた特別教育(クラブ活動など)の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する。	クラブ活動の種類が多く、積極的に取り組んでいるとの評価が70%以上。施設・設備が充実しているの満足度が70%以上。
育口国 成ー際 バ感 ル覚 リ豊 ーか ダな ーグ の	海外留学、海外語学研修を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を深める。	海外語学研修、留学等の経験者が全校生徒の10%以上。グローバル教育の満足度が70%以上。
	海外提携校との交流を促進し、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする。	毎年、留学生を受け入れ、在校生との交流を図っている。
	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする。	英会話の授業時間を確保し、各種英語検定の機会を提供する。卒業時のTOEIC500点以上が50%以上。
自同 由志 闊社 達精 な神 女が 子息 教づ 育く	異学年交流、縦割りによる活動を推奨し、社会性、協調性、リーダーシップを醸成する。	異学年交流、縦割りの機会があり、内容・種類が多彩なこと。
	社会の各方面でその能力に応じて「人のために」奉仕する女性を育てる。	「徳育」を重視しつつ、リベラル・アーツコースと理科系カリキュラムのワイルド・ローヴァーコースの2コース制を実施し、進路の選択肢が広い。
	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく。	同志社大学、同志社女子大学に関する情報提供を行い、高大連携授業を実施する。併せて進路講演会等を開催する。
の年を地 構・深域 築教め・ 科、家 庭の分 協掌と 働・の 体学連 制携	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、教育活動の理解を促進する。	ボランティア活動の参加を推奨し、父母の会等の連携を図る。家庭向けの情報発信を積極的に行う。
	分掌、教科、学年会議を定期的に実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする。	教職員からの評価で、協働体制ができているとの評価が70%以上。
	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する。	学校評価の実施と情報公開を行っている。学校評価委員会による点検の実施、課題の抽出、情報公開の評価が70%以上。

4. 2024年度 学校評価アンケート結果と分析

学校評価を行うにあたり、中学1年～3年の生徒と保護者、高校1年～3年の生徒と保護者、そして教職員を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。アンケートは、総合満足度、学校生活、生徒指導、学習指導、進路指導、グローバル教育について質問しています。
(中学生は723名、中学の保護者は594名、高校生は790名、高校の保護者は629名、教職員は89名が回答)

(1)総合満足度

総合満足度は「ロイヤリティ」(本校を友人・知人にすすめますか)と「満足度」(本校に入学してよかったですか)の平均値で算出しています。保護者と教職員の「満足度」は、お子様もしくは生徒が(入学してよかったですか)の評価となっています。生徒、保護者、教職員の総合満足度は、肯定的評価が90%前後と高い水準を示しています。生徒と保護者は、中学と高校ともに肯定的評価が90%以上と驚異的な高さでした。

(2)中学校

中学校の領域別評価をみると、生徒は学校生活、生徒指導、学習指導、グローバル教育、保護者は学校生活、生徒指導、学習指導について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。生徒は進路指導、保護者はグローバル教育の評価も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、保護者は進路指導について、30%が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(3)高等学校

高等学校の領域別評価をみると、学校生活、生徒指導、学習指導、進路指導について、生徒と保護者は80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。グローバル教育について、生徒は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、保護者は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員は学校生活、学習指導について、80%前後が肯定的評価と高くなっています。生徒指導、進路指導、グローバル教育について、30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(4) 学校生活について

中学生は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、校外学習・修学旅行、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレ、食堂について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。礼拝は20%強が否定的評価となっており、留意すべきものといえます。

高校生も同様に学校生活について高い満足度を示しています。学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、校外学習・修学旅行、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレ、礼拝について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。食堂は30%が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学と高校の保護者は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、校外学習・修学旅行、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレ、礼拝について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、食堂は30～40%が否定的評価となっており、早急に対応すべき課題といえます。

教職員は多くの項目について、80%前後が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。ただし、食堂は60%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(5) 生徒指導について

中学生は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。挨拶は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、身だしなみ、担任以外への相談は、30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校生は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、挨拶、身だしなみ、担任以外への相談は、30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学の保護者は、一部を除いて肯定的評価が高い傾向を示しています。挨拶、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、不審者対応について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、身だしなみ、担任以外への相談、緊急時の連絡網は、30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、不審者対応について、概ね80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。挨拶、担任以外への相談は75%以上が肯定的評価となっており、十分といえます。身だしなみ、緊急時の連絡網は、30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員は項目によって評価が分かれます。担任以外への相談、人権教育、個人情報について、80%以上が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。携帯モラル、事件・地震対応は、75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。挨拶、身だしなみは60%強、性的指向、緊急時の連絡網、不審者対応は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(6)学習指導について

中学生は、満足度の高い様子が伺えます。先生の話し方、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、読書指導、理科教育、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

高校生は、一部を除いて評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。先生の話し方、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、理科教育、自習環境について、85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、読書指導は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学の保護者は、一部を除いて評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。授業が充実、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。読書指導は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、一部を除いて評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。授業が充実、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。読書指導は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員は多くの項目について、80%前後が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。読書指導は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(7)進路指導について

進路指導について、中学生は、進学情報、キャリア教育、進路行事について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺われます。目標設定は、30%弱が否定的評価(無回答を含む)となっており、今後の課題といえます。

高校生は、すべての項目について肯定的評価が80%以上あり、満足度の高い様子が伺われます。同志社大学・同志社女子大学の情報について、90%以上が肯定的評価となっており、充実している様子が伺えます。

中学の保護者は、否定的評価が多くみられ、より丁寧な情報提供と対応が必要といえます。目標設定、進学情報、進路行事は30%前後が否定的評価(無回答を含む)になっており、今後の課題といえます。キャリア教育は25%が否定的評価(無回答を含む)になっており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、すべての項目で肯定的評価が80%以上あり、満足度の高い様子が伺われます。同志社大学・同志社女子大学の情報について、90%以上が肯定的評価をしており、充実している様子が伺えます。進学情報も85%が肯定的評価と高い傾向を示しています。

教職員は、項目によって評価が分かれます。進学情報、同志社大学・同志社女子大学の情報は80%以上が肯定的評価となっており、充実している様子が伺えます。他方、目標設定、キャリア教育、進路行事は30～45%の否定的評価(無回答を含む)があり、今後の課題といえます。

(8)グローバル教育について

グローバル教育について、中学生は、海外文化の紹介、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、語学研修、GTEC等の資格について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

高校生は、一部を除いて高い傾向がみられます。外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、語学研修、TOEIC等の資格について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。海外文化の紹介は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学の保護者は、満足度の高い様子が伺えます。海外文化の紹介、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、語学研修について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。GTEC等の資格は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。より丁寧な情報提供が求められます。

高校の保護者はグローバル教育について評価がやや低く、より丁寧な情報提供や対応に心掛けなくてはなりません。外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、語学研修について、75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、海外文化の紹介、TOEIC等の資格は30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員はグローバル教育について、項目によって評価が分かります。外国語4技能、語学研修、GTEC・TOEIC等の資格について、75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。海外文化の紹介、外国語によるコミュニケーションは30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

■資料(2024年度 学校評価アンケート結果)

(単位: %)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		学校に行くのが楽しい	この学校には、他の学校にない特色がある	この学校は、建学の精神であるキリスト教主義を大切にしている	この学校は、いじめなどの問題が少ない	この学校は、クラブ活動に積極的に取り組んでいる	文化祭・体育祭は楽しく行えるよう工夫されている	校外学習・修学旅行は楽しく行えるよう工夫されている	教室、特別教室、体育館やグラウンドなどの施設が充実している	図書・情報センターが充実している	トイレが清潔に管理されている	食堂が充実している	礼拝での奨励・お祈りから学ぶことが多い	生徒は挨拶をよくしている	生徒は校則で定められた正しい身だしなみ(頭髪、服装など)をしている
中学・生徒	よくあてはまる	56.3	64.7	75.4	45.1	54.1	59.9	60.2	60.4	72.9	85.2	51.2	32.4	31.5	26.4
	ややあてはまる	33.3	30.3	22.1	40.8	37.5	26.1	29.9	27.1	22.8	13.4	29.9	40.9	46.5	44.0
	あまりあてはまらない	8.0	3.6	1.2	10.7	6.5	9.5	7.6	8.9	3.3	0.7	14.4	18.5	18.0	25.6
	まったくあてはまらない	2.2	1.1	0.8	2.6	1.4	4.1	1.9	3.2	0.7	0.6	4.1	8.0	2.9	3.9
	無回答	0.1	0.3	0.4	0.8	0.6	0.3	0.4	0.4	0.3	0.1	0.4	0.1	1.1	0.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	61.9	66.8	75.7	59.6	52.4	54.1	48.9	52.3	68.4	76.7	38.0	39.2	26.5	29.0
	ややあてはまる	30.0	29.5	22.8	33.9	38.2	31.6	34.9	34.8	27.8	20.0	32.3	40.5	43.7	44.6
	あまりあてはまらない	5.9	2.5	0.9	4.8	7.7	11.0	12.5	8.6	2.5	2.3	20.3	15.4	22.4	21.6
	まったくあてはまらない	1.9	1.1	0.6	1.1	1.3	3.2	3.5	4.2	1.1	0.8	8.9	4.4	6.5	4.7
	無回答	0.3	0.0	0.0	0.5	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.6	0.4	1.0	0.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	57.4	59.1	80.3	36.5	42.3	55.4	48.3	56.1	63.8	82.3	29.6	34.2	26.6	19.9
	ややあてはまる	34.3	36.0	18.9	49.2	44.1	34.8	42.3	33.3	30.3	16.5	38.2	44.6	50.7	54.7
	あまりあてはまらない	7.2	4.4	0.8	10.4	11.8	8.4	7.7	9.3	4.4	0.7	23.6	18.2	18.5	20.2
	まったくあてはまらない	0.8	0.2	0.0	0.8	0.5	1.0	0.5	1.0	0.2	0.2	6.9	2.0	1.2	3.9
	無回答	0.2	0.3	0.0	3.0	1.3	0.3	1.2	0.3	1.3	0.3	1.7	1.0	3.0	1.3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	61.0	59.5	78.7	48.5	40.1	51.4	39.7	49.4	57.6	76.6	20.8	31.8	28.8	19.4
	ややあてはまる	31.8	37.2	19.2	41.2	48.8	36.6	44.2	36.9	37.0	20.8	38.3	49.0	48.2	51.8
	あまりあてはまらない	6.0	3.0	1.9	6.8	9.5	9.9	13.0	11.6	4.5	1.9	30.0	16.7	17.5	24.8
	まったくあてはまらない	0.8	0.0	0.0	1.0	1.0	2.1	2.2	1.7	0.0	0.0	9.5	1.3	3.2	3.2
	無回答	0.3	0.3	0.2	2.5	0.6	0.2	0.8	0.3	1.0	0.6	1.3	1.3	2.4	0.8
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	58.4	52.8	68.5	27.0	29.2	48.3	40.4	41.6	73.0	75.3	13.5	48.3	2.2	4.5
	ややあてはまる	39.3	42.7	28.1	52.8	58.4	40.4	48.3	36.0	19.1	21.3	20.2	43.8	33.7	34.8
	あまりあてはまらない	1.1	3.4	1.1	11.2	7.9	6.7	4.5	18.0	1.1	1.1	40.4	4.5	48.3	43.8
	まったくあてはまらない	0.0	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.1	19.1	0.0	15.7	13.5
	無回答	1.1	1.1	1.1	7.9	4.5	4.5	6.7	4.5	4.5	1.1	6.7	3.4	0.0	3.4
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(単位: %)

		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		担任の先生以外にも保健室や面談室等で、気軽に相談できる先生がいる	携帯電話やインターネットなどの利用におけるモラルについて学ぶ機会がある	人権について学ぶ機会が多くある	生徒は性的指向や性自認について、嫌な思いをすることはない	先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる	事件・地震などが起こった場合、どう行動したらよいか知らされている	緊急時の連絡網はしっかり整備されている	門衛所、防犯カメラの設置等、不審者侵入に対するしくみが整っている	先生の話し方は、ハッキリとしていて聞き取りやすい	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい	成績評価の仕方や基準について、事前に示されている	小テストや日々の補習が充実している	国語の授業や図書・情報センターなどで読書指導がされている	実験・実習・観察など理科教育が充実している
中学・生徒	よくあてはまる	33.2	56.4	49.1	72.5	60.2	47.9	50.8	54.6	68.9	54.6	56.7	65.8	40.4	67.9
	ややあてはまる	33.1	37.5	39.8	23.4	30.7	37.1	36.1	35.1	22.9	33.1	36.8	29.7	39.8	29.5
	あまりあてはまらない	24.1	5.7	10.1	2.6	5.9	12.3	10.1	7.2	6.0	10.4	4.7	3.6	16.5	1.9
	まったくあてはまらない	9.0	0.3	1.0	0.8	1.5	2.2	1.5	1.9	1.9	1.9	1.1	0.6	3.2	0.6
	無回答	0.7	0.1	0.0	0.7	1.7	0.6	1.5	1.1	0.3	0.0	0.7	0.3	0.1	0.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	32.4	49.6	51.6	74.1	58.2	44.7	44.8	48.7	65.4	58.1	50.1	56.6	32.5	51.3
	ややあてはまる	34.2	39.0	38.0	22.2	33.7	42.2	38.6	37.5	25.6	32.9	39.6	37.5	34.1	38.5
	あまりあてはまらない	22.5	9.1	9.1	2.0	5.3	10.6	12.8	9.6	5.1	7.5	8.1	5.6	25.9	8.2
	まったくあてはまらない	10.3	1.8	1.1	1.0	1.6	2.4	2.5	3.5	2.1	1.3	1.8	0.3	7.0	1.6
	無回答	0.6	0.5	0.1	0.8	1.1	0.1	1.3	0.6	1.8	0.3	0.4	0.1	0.5	0.4
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	27.6	47.1	40.7	54.4	43.9	31.6	30.3	39.6	43.9	41.6	38.0	48.8	27.1	--
	ややあてはまる	43.3	44.6	46.3	38.6	42.4	45.5	40.9	41.4	45.4	44.3	52.0	42.3	42.8	--
	あまりあてはまらない	19.7	5.9	9.1	1.9	4.5	16.7	20.4	13.8	5.5	10.9	7.6	6.6	22.2	--
	まったくあてはまらない	3.7	0.3	0.2	0.2	0.7	1.3	2.2	1.3	1.0	1.0	0.3	1.0	3.5	--
	無回答	5.7	2.0	3.7	5.1	8.4	4.9	6.2	3.9	4.2	2.2	2.0	1.3	4.4	--
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	--
高校・保護者	よくあてはまる	33.9	44.5	39.9	54.2	48.5	31.6	31.2	35.5	39.9	42.8	34.2	40.2	22.3	--
	ややあてはまる	43.9	46.4	49.8	38.0	41.8	51.0	42.4	46.9	48.8	44.5	52.3	48.6	43.4	--
	あまりあてはまらない	14.5	7.6	7.8	2.4	3.2	12.2	18.3	12.1	5.3	9.9	10.5	7.9	24.2	--
	まったくあてはまらない	3.5	0.5	0.5	0.0	0.2	1.4	2.2	2.9	1.0	0.6	1.6	1.4	4.1	--
	無回答	4.3	1.0	2.1	5.4	6.4	3.7	5.9	2.7	5.0	2.2	1.4	1.7	6.0	--
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	--
教職員	よくあてはまる	38.2	38.2	39.3	25.8	46.1	27.0	30.3	29.2	22.7	38.2	27.0	28.1	25.8	38.2
	ややあてはまる	46.1	41.6	44.9	40.4	46.1	50.6	43.8	42.7	70.1	50.6	61.8	49.4	47.2	48.3
	あまりあてはまらない	6.7	12.4	7.9	16.9	3.4	15.7	13.5	21.3	3.1	2.2	2.2	10.1	14.6	2.2
	まったくあてはまらない	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	1.1	1.0	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0
	無回答	7.9	7.9	7.9	16.9	4.5	5.6	11.2	5.6	3.1	9.0	7.9	11.2	12.4	11.2
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(注1)「23 先生の話し方はハッキリとしていて聞き取りやすい」について、保護者は授業全般に対する充実度について質問している。

(注2)「--」は回答不要の項目。

		29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
		自習できる環境が整っている	進路に関して明確な目標・夢が持てる指導がされている	進学に関する情報が十分に提供されている	同志社・同志社女子大学への進学に関する情報が十分に提供されている	6(3)年間を見通した進路指導・キャリア教育が充実している	進路選択に役立つ行事や講演会などが充実している	外国人教員や外国人留学生が自国の生活や文化を紹介する機会がある	基礎的な外国語を使ってコミュニケーションできる指導がされている	外国語による「聞く・話す・読む・書く」の基本技能が身につく指導がされている	国内外の語学研修の制度が充実している	英検・GTEC・TOEICなどの資格取得の指導が充実している	知り合いや後輩に入学をすすめるか	この学校に入学してよかったと思いますか
中学・生徒	よくあてはまる	60.7	26.4	39.7	--	45.5	40.7	55.6	58.5	61.4	59.3	44.1	53.8	66.3
	ややあてはまる	27.9	47.0	37.5	--	37.8	38.7	32.4	30.4	29.6	30.6	37.6	36.2	27.8
	あまりあてはまらない	10.0	18.5	16.3	--	11.1	13.8	8.7	8.0	6.5	6.9	11.5	6.5	3.6
	まったくあてはまらない	1.1	4.6	3.3	--	2.1	3.3	1.5	1.5	1.0	1.1	3.3	1.8	1.0
	無回答	0.3	3.5	3.2	--	3.6	3.5	1.8	1.5	1.5	2.1	3.5	1.7	1.4
	合計	100.0	100.0	100.0	--	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	53.2	39.4	59.5	63.9	52.7	58.2	36.2	43.9	45.7	43.2	51.0	55.8	70.1
	ややあてはまる	33.3	43.5	30.5	28.9	36.2	32.4	31.3	39.5	40.1	39.0	35.7	35.8	25.9
	あまりあてはまらない	10.5	13.8	8.0	5.6	9.0	7.7	24.2	11.9	10.9	13.2	9.9	5.8	2.7
	まったくあてはまらない	2.7	2.5	1.6	1.1	1.5	1.3	7.8	4.3	2.9	4.1	2.9	1.5	0.4
	無回答	0.4	0.8	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5	0.4	0.4	0.6	0.5	1.0	0.9
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	47.6	19.0	26.4	--	29.1	24.2	37.7	35.7	37.5	40.2	23.7	58.1	71.5
	ややあてはまる	42.8	45.6	45.5	--	46.1	42.4	43.3	46.1	47.8	42.6	37.4	36.9	24.4
	あまりあてはまらない	8.1	26.9	21.5	--	17.5	24.4	13.6	14.0	10.6	13.0	27.8	3.9	2.9
	まったくあてはまらない	0.5	3.0	2.0	--	1.7	2.4	1.5	1.3	1.3	2.0	5.9	0.8	0.5
	無回答	1.0	5.4	4.5	--	5.6	6.6	3.9	2.9	2.7	2.2	5.2	0.3	0.7
	合計	100.0	100.0	100.0	--	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	43.4	33.7	44.5	51.7	38.3	35.6	27.5	30.0	31.0	29.6	28.6	57.7	73.9
	ややあてはまる	42.4	47.4	41.3	40.1	45.0	46.9	42.1	45.5	46.3	47.7	44.5	37.8	23.1
	あまりあてはまらない	11.6	16.9	12.4	6.7	14.3	14.3	20.0	17.8	17.2	18.0	21.0	2.7	1.7
	まったくあてはまらない	1.0	0.8	0.6	0.3	0.8	1.1	4.6	3.3	2.7	2.9	3.2	0.6	0.2
	無回答	1.6	1.3	1.1	1.3	1.6	2.1	5.7	3.3	2.9	1.9	2.7	1.1	1.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	42.7	18.0	31.5	52.8	16.9	23.6	25.8	25.8	25.8	30.3	21.3	42.7	46.1
	ややあてはまる	41.6	50.6	49.4	32.6	38.2	39.3	40.4	46.1	49.4	49.4	57.3	40.4	49.4
	あまりあてはまらない	6.7	16.9	5.6	1.1	27.0	21.3	21.3	11.2	5.6	5.6	6.7	10.1	0.0
	まったくあてはまらない	1.1	1.1	1.1	1.1	2.2	1.1	1.1	2.2	2.2	2.2	1.1	2.2	0.0
	無回答	7.9	13.5	12.4	12.4	15.7	14.6	11.2	14.6	16.9	12.4	13.5	4.5	4.5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

5. 2024年度 自己評価及び次年度の課題と改善策

【自己評価】 A:達成できた B:概ね達成できた C:やや課題を残した D:課題を残した

評価項目	具体的方策	評価	活動実績	次年度の課題と改善策
キリスト教主義に基づく全人教育	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める。	A	毎朝の礼拝で始まり、終礼で祈り、宗教改革、創立、創立者生誕、創立者永眠の特別礼拝を行っている。また週1時間の聖書の授業を設け、キリスト教主義の教育を大切にしていると、生徒・保護者ともに95%以上が回答。	現状の取り組みを継続していく。礼拝から学ぶことが多いと、高校生と保護者は80%が回答。他方、中学生はやや低く、30%弱が否定的評価があり、より丁寧な指導と分かりやすさが課題となっている。
	行事(文化祭、体育祭など)を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを尊重する風土を醸成する。	A	体育祭と文化祭は10月に実施。行事は生徒主導で企画・運営、委員には200人以上が応募。体育祭、文化祭について、生徒と保護者は85%以上が肯定的評価。高3生全員が参加する全体合唱も復活。	今後も生徒主体の企画・運営を維持していく。行事やプログラムの参加基準の見直しや内容の充実に努めていく。
	個性に応じた特別教育(クラブ活動など)の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する。	A	文化系、運動系合わせて35のクラブがあり、積極的に取り組んでいる。学校が楽しいと、中学生・高校生の90%前後が回答。いじめが少ないと、中学生の85%、高校生の93%が回答。	現状の満足度は中学生・高校生ともに90%前後が肯定的であるので、現状の水準を維持しながらも、顧問等の指導方法にも配慮していく。
国際感覚豊かなグローバルリーダー	海外留学、海外語学研修を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を深める。	B	ターム留学(ニュージーランド)、交換留学(アメリカ・ヌエバ校)、オーストラリア語学研修(中学)、イギリス語学研修(高校)を実施。	今年度は従来どおりの海外研修プログラムを実施することができた。ただし、定員等の制限があり、希望者全員の満足度を満たしているとはいえず、今後はプログラムの内容や定員等の改善の検討をしていく。
	海外提携校との交流を促進し、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする。	A	アメリカ・ヌエバ校から8名が来校し、本校生徒との交流を深めた。同志社大学に在籍する留学生とも交流の機会が持てた。その他、TOKYO GLOBAL GATEWAYで国内語学研修、通学制のイングリッシュプログラムを実施。授業ではオンライン英会話を導入している。	それぞれの学年に応じた国際交流プログラムを実施することができた。年々、生徒及び保護者から外国語によるコミュニケーション能力向上の要望が高まっており、学内や系列大学等の人的資源(ネイティブ教員、海外留学生)の活用により、充実を図っていく。
	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする。	B	ネイティブ教員による英会話授業は、少人数選択クラスと日本語母語教員とのチーム・ティーチングで実施。中学はGTEC、高校はTOEICを全員が受検。高校卒業時はTOEIC500点以上が約3分の1。タブレットを利用したオンラインによる英会話授業はほぼ全学年で実施している。	英会話や資格取得に対する要望は強く、少人数制やオンライン英会話授業を充実させて、会話力や資格テストの成績向上の工夫をしていく。保護者は家庭学習に加えて英語資格取得の要望も強く、さらなるスコアの向上が課題となっている。
同志社女子精神が息づく自由闊達な女子教育	異学年交流、縦割りによる活動を推奨し、社会性、協調性、リーダーシップを醸成する。	A	クラブ活動や他の行事で、中高6学年が合同で取り組み、中学生は高校生の姿を見て学び、社会性や協調性を、高校生は主体性やリーダーシップを身につけている。行事では後輩への引継ぎノートもあり、伝統が受け継がれている。	異学年交流は順調に展開しており、現状の水準を維持していくよう努力する。
	社会の各方面でその能力に応じて「人のために」奉仕する女性を育てる。	B	6月に花の日(福祉の日)として取り組み、献金を病院や社会福祉施設に送り、近隣の駅にはフラワーアレンジメントを届けている。福祉講演会として、えみ助産院の谷口貴子先生に、「大切にしていんだよ、自分のからだところ」と題して講演して頂いた。高3は車いすバスケットボールの試合観戦と体験会を実施。	今年度はコロナ禍で中断していた施設訪問が再開でき、ようやく従来どおりとなった。次年度以降も引き続き「人のために」奉仕する女性の育成を、教職員が意識して生徒と接していく。
	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく。	A	中3WRコースは同志社大学・女子大学の理系学部でミニ講義、研究室体験、施設見学ツアーを実施。高3は学部・学科別の特別授業を実施。同志社大学の学生団体による特別講義の実施。	同志社大学、同志社女子大学の様々な高大連携プログラムへの参加を積極的に推奨していく。
地域・家庭・社会との連携	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、教育活動の理解を促進する。	B	11月の収穫感謝の日に京都市内の老人ホーム、障がい者施設、児童養護施設と交流。献金や収穫物(野菜、果物)を届け、歌や楽器演奏を披露。	現状の取り組みを維持発展するよう心掛けていく。
	分掌、教科、学年会議を定期的 to 実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする。	C	分掌、教科、学年の各会議は定期的 to 実施しており、各組織内で情報や課題の共有化に努めている。不祥事対応等の危機管理の評価が68%と低く、今後の課題。	会議の内容や進め方、学年間の指導のばらつきについて否定的評価が50%前後あり、きめ細かい対応による情報共有を推進する。
	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する。	B	学校評価委員会を設置して、生徒、保護者、教職員のアンケート調査を実施。調査結果を基に自己評価を行い、ホームページに公開している。意見・要望については「対応策」として回答している。	生徒や保護者の要望や意見について、対応できるものや検討すべき内容を明確にし、webなどを利用して双方向のコミュニケーションを図っていく。

6. 2024年度 学校関係者評価の結果

父母の会常務委員10名の皆様に学校関係者評価をして頂きました。総合評価はB評価(概ね達成できている)を頂きました。A評価が多かったのは教育課程・学習指導が4名、次いで建学の精神・教育目標、キャリア教育、安全管理、情報提供・公開が3名でした。C評価は、生徒指導の2名が最も多く、次いで保健管理、保護者・地域住民等との連携、教育環境整備の1名でした。D評価はありませんでした。10名の平均は以下のとおりとなります。

【学校関係者評価】 A:達成できている B:概ね達成できている C:やや課題を残している D:課題を残している

評価領域	内容	評価	自由記述
1.建学の精神・教育目標	・内容は伝わっていますか ・目標は達成されていますか	B	・少子化の中での学校のビジョンがみえないので、中・長期的な経営を考えておく必要があると感じています。 ・細かなルールがあると聞きますが、先生方や学校から、「これをしましょう」、「これはダメです」と言わなくても良いと感じます。全ての責任は自分にあることをしっかりわかってほしいからです。
2.教育課程・学習指導	・学習内容(授業)は十分ですか ・学習指導(授業)は十分ですか ・家庭学習の指導は十分ですか	B	・アクティブラーニングを取り入れた授業を増やしていただきたい。子供達が自分の意見を発表する機会を増やしていただきたい。 ・同志社大留学生との国際交流イベントに参加させて頂きました。とても楽しく、英語学習に励むよいきっかけとなっています。 ・休みが多い感じがする。他校に比べて夏休み、冬休み、春休みが長い感じがして、勉強大丈夫かなと少し心配になる。 ・全教科の先生方が充実させようと努力して下さっていることは伝わってきます。ちょっとずつの課題の総量が多く時間の使い方に関して、本末転倒なことが少し起きているような気がしています。
3.キャリア教育(進路指導)	・キャリア教育の内容は十分ですか ・キャリア(進路)指導は十分ですか ・中学からの進路指導は十分ですか	B	・同志社大学、同志社女子大学への内部進学に関し、もう少し早く学部を決定していただきたいです。 ・中学生の時に、大学の各学部でどういったことを学べるかを知れる機会を作ってほしいです。何を学びたいかを考えさせることは大切だと思います。
4.生徒指導	・生徒の規律、マナー等は十分ですか ・生徒指導、部活指導は十分ですか	B	・自由主義の名のもとにクラブ活動が放任されているような気がします。要所要所で介入してくだされば、子供達の力がより引き出せるのではないかと思います。 ・服装や化粧をもう少しだけ厳しく確認して頂きたいです。
5.保健管理	・生徒の健康への配慮は十分ですか ・相談対応は十分ですか	B	・保健室の先生の対応が良くないと耳にします。 ・担任の先生に悩み事の相談がしやすく、勉強だけでなく、さまざまな面で、入学して良かったと思うことが多くあります。 ・体調不良などで欠席する場合、出席停止の病気でもオンライン授業の対応をしていただけると有難く思います。

評価領域	内 容	評 価	自 由 記 述
6.安全管理	・危機管理対応は十分ですか ・非常時対応マニュアルは十分ですか ・施設、設備の安全管理は十分ですか	B	・避難訓練をより緊迫感のあるものにし、事前報告のない訓練を行うなどしてほしい。 ・気象等の警報時に休校にならないことが心配です。 ・天候不順時等、交通機関に遅延や運休が予想される場合は、なるべく早めに早退の対応をいただきたい。
7.情報提供・公開	・保護者への連絡は十分ですか ・HPなど学校情報の発信は十分ですか	B	・行事予定のプリントが分かりにくいです。該当の学年の登校の可否、昼食の準備がもう少し分かりやすく、早めにお知らせ頂けると助かります。
8.保護者、地域住民等との連携	・保護者との連携は十分ですか ・地域との交流は十分ですか	B	・保護者間のコミュニケーションがコロナ以降少なくなっているのでは？
9.教育環境整備	・施設、設備は十分ですか ・教育環境は十分ですか	B	・食堂の券売機が混雑しているので台数を増やす等、対応して欲しい。食堂のメニューを充実させて欲しい。満席や完売が多いそうで対応して欲しい。 ・静和館の冷暖房設備が古いもののようで、大幅な改修は難しいかと思いますが、せめて空調設備は整えていただきたいと思います。 ・クリスマスキャロルが、とても素敵なので、卒業後も楽しめるように是非CD化してほしいです。
10.総合評価	・上記の全体的な評価	B	・毎日楽しいと言って帰ってきます。生徒を大切にしているのが伝わります。 ・総合的に保護者として満足しています。より学年における質問環境の充実と、中学時からの将来におけるキャリア教育の充実、自由主義を基礎としながらも規律ある指導を強化していただければと感じております。 ・6年間ほんとうにありがとうございました。県外からの通学ということで、心配事がつきませんでした。いつも先生方には、あたたかく見守っていただき、安心して通えることができました。クラブの相談、進路の相談にも、心良く対応していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

7. 学校評価(自己評価・学校関係者評価)を踏まえた次年度方針

同志社女子中学校・高等学校 校長 中村 久美子

2024年度は、スクール・ポリシーを基に「キリスト教主義に基づく全人教育」、「国際感覚豊かなグローバルリーダーの育成」、「同志社精神が息づく自由闊達な女子教育」、「地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築」の4つを学校目標として教育活動に励んできました。生徒、保護者、教職員の三者を対象とする学校評価アンケートを実施し、それを基に学校評価委員会による自己評価を行いました。また、父母の会常務委員による学校関係者評価をして頂きました。学校評価アンケートや学校評価(自己評価、学校関係者評価)の結果及び提案を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしていきます。

1. 学校全体の印象や総合満足について

(1)「本校に入学してよかった」と90%以上の生徒及び保護者が思っており、学校生活に対する満足度は高い水準にあります。いじめも少なく、楽しく学校に通っているとの評価を頂いています。他方、校風の自由さに対して厳しい意見もあり、今後は内実を伴った教育活動を意識して取り組んでいきます。

(2)そのためにも、同志社教育の柱であるキリスト教主義に基づいた良心教育、自由主義、国際主義の啓蒙に努め、生徒の理解促進のため年齢に応じた指導方法の工夫を引き続き心掛けていきます。

(3)近年、自然災害や無差別事件など社会不安が増しており、女子を預かる本校として安全対策や危機管理のさらなる充実に努めなくてはなりません。

2. 教科・学習指導について

(1)本校の教科・学習指導について、概ね満足度の高い評価を生徒及び保護者から頂いていますが、学年や教科によって満足度にばらつきがみられました。一部の教科に満足度の低い内容もあり、改善指導を学年や教科連携のもと行っています。他方、生徒の学力格差も散見され、生徒の実力に応じた指導方法の工夫をしています。

(2)授業内容や方法の改善を図るため、アクティブラーニング(話合う・発表する・調べる等)の導入をはじめ、授業での興味喚起を高め

て家庭学習の定着化の指導を充実していきます。

(3) 現在、探究学習や英会話等の授業でタブレットの活用を積極的に進めています。今後はICT教育の推進と活用する教員の研修に努めていきます。

3. 進路指導・グローバル教育について

(1) 高校の進路指導は、同志社大学・同志社女子大学の情報提供や進路相談など、生徒及び保護者の満足度は高いものでありました。他方、グローバル化やAI時代を見据えて、時代の変化に対応する女子教育を求める声もあり、キャリア教育を含めて内容の充実に取り組んでいます。

(2) グローバル教育について、生徒及び保護者の期待度は高く、最も要望が多かった分野となります。現在、交換留学プログラム、ニュージーランドターム留学、海外語学研修、国内語学研修を実施しています。ただし、これらのプログラムの参加条件の見直しや定員枠拡充の要望もあり、今後の課題となっています。グローバル教育は、その他にも同志社大学に学ぶ留学生との交流、タブレット端末を利用したオンラインスピーキングにも取り組んでおり、さらなる質の向上を心掛けていきます。

4. 地域・家庭との連携と協働体制について

(1) web配信システムの導入により、保護者への連絡が便利にできるようになり、評価を頂いています。他方、内容の分かりやすさや頻度について改善が求められています。アンケート調査結果のフィードバックや父母の会との意見交換を通じて、双方向のコミュニケーションに努めていきます。

(2) 今年度より病院や社会福祉施設への献金と訪問活動を再開することができました。ボランティア活動や地域連携の機運をより充実させていきます。

(3) 教員間、教員・事務員間の密接な連携を促進するため、会議の充実を図り、円滑なコミュニケーションができるようマネジメントの工夫を重ねていきます。また、教職員の仕事量に偏りを生じており、働き方改革の推進が課題となっています。

以上の内容を踏まえて、2025年度は次頁のような教育改善PDCAサイクルを回すよう努力していきます。

P

テーマ1:「人のために」奉仕する女子の育成を推進する
テーマ2:グローバル教育の充実(外国語4技能、海外語学研修プログラム等)
テーマ3:中学から目標・夢が持てる指導の充実



D

奉仕する女子の育成⇒キリスト教主義を理解・実践する授業や行事の機会創出
グローバル教育の充実⇒英語検定資格取得の推奨と指導、留学・海外語学研修・国内研修プログラムの推奨
目標・夢の指導⇒中学から二者面談や授業・行事等を通じて動機づけを推奨。高大連携の推進



C

奉仕する女子の育成⇒学校評価アンケートの実施
グローバル教育の充実⇒GTEC、TOEICの成績分布の検証、留学・海外語学研修・国内研修プログラムの満足度調査の実施
目標・夢の指導⇒二者・三者面談の実施状況の検証、学校評価アンケートの実施



A

奉仕する女子の育成 ⇒ 教職員間で課題共有と改善策の検討
グローバル教育の充実 ⇒ 英語力向上のための授業内容・方法の検討。留学・海外語学研修・国内研修プログラムの改善。オンライン英会話の充実
目標・夢の指導 ⇒ 担任及び学年主任の課題共有と改善策の検討。生徒・保護者からの意見収集